五藤 嵩也　文学部3年　中国語経験：2年3ヶ月　海外経験：あり

見学先：上海納克名南企業管理咨詢有限公司

2週間、非常に有意義な生活を送ることができた。中国の大学事情は授業で少し聞いただけであったが、実際に現地へ赴いてみると大きさや学業の方法など、想像とかなり違うところがあることを実感できた。

書き出すときりがないが、かなり濃い経験を得ることができたので参加して本当によかったと考えている。諸々の事情により長期留学は難しいが、この経験は必ず研究に活きると思う。

伊藤 彩夏　文学部2年　中国語経験：1年1ヶ月　海外経験：なし

見学先：同窓生林様のお宅

私は、この中国語研修が初めての海外経験でしたがたくさんのことを学ぶことが出来ました。上海は、思った以上に高層ビルが立ち並んでおり、日本では見ることが出来ないような光景だと感じました。授業では、日本での授業とは異なり、話すということに重点を置いており、発音も細かく直してくださり、中国語を話す自信をつけることが出来たのでよかったです。そして、学んだことを実際に現地での生活で生かすことが本当によかったと感じています。上海で生活しているうちに、初めの頃は食べ物を注文するときなどは、メニューを指でさしたり、ジェスチャーを使ったりするだけでしたが、終わりの頃には中国語を使って注文することができ、このことはこの研修で上達したことの一つだと感じました。そのほかにも、文化体験として水墨画や太極拳などを体験して中国の文化に直接触れることができたのでよかったです。この二週間を通して、日本とは異なることをたくさん見つけることが出来ました。日本で当たり前なことが海外ではそうではないことが多いということに気づき、現地に行かなければわからないことも数多く学べたのでよかったです。この研修では日本語を話せる先生が身近にいたのでとても助かりました。

　日本に戻った今、上海での生活はとてもよいものであったと感じています。何よりも、中国語をもっと上達させたいという気持ちが強くなりました。これをきっかけにたくさん勉強して、中国に長期留学してみたいと思いました。

Tさん　文学部2年　中国語経験：1年2ヶ月　海外経験：なし

環境や文化など、日本との違いにショックを受ける事も多かったですが、とても楽しく充実した研修でした。二週間という短い期間でしたが、自分が強くなったのを感じます。

今回の研修で中国に対する印象がかなり変わりました。全体として、以前よりいい印象を持つようになりました。このことを家族や友人に伝えたいと思っています。

柿下 夏美　文学部2年　中国語経験：1年2ヶ月　海外経験：あり

見学先：同窓生林様のお宅

二週間の様々な経験を通して得られたものが多く、このプログラムに参加して本当によかったと感じています。

留学する前は中国に興味はあったものの、中国に対してあまり良いイメージを持っていませんでした。

しかし、留学を終えた今は中国に対して比較的良いイメージを持っています。

様々な種類の文化を有していることや、街全体が活気に満ち溢れていることがとても魅力的でした。

ここで、比較的とした要因には新天地の周辺を歩いていた時に中国の格差を感じるような光景を実際に目の当たりにしたことや杭州の治安が悪そうな印象などがあります。

とても深刻な問題だと思いました。

私は、留学を通して自分で得たこのイメージはこれから先も変わることがないと確信しています。

また、実際に中国に留学したことで、中国の良い面と良くない面の両方を直接見て、感じることができたと思います。

それと同時に、日本の良い面と良くない面についても考える機会を持てたと思います。

できるだけ多くの日本人に実際の中国を感じてほしいなと思いました。

留学生活は毎日がとても充実していました。

初めの数日間は食事や中国語、交通ルールなどなれないことが多くて本当に大変でしたが、慣れてゆくうちに積極的に中国語を話そうとしたり、少しでも自由時間があれば外へ出かけたりするようになりました。

友達とどこへ出かけるかを決め合うことがとても楽しみでした。

いろいろなところへ行きました。

道に迷いながら小籠包の名店へ行って、おいしい小籠包を食べたり、高速鉄道に乗って杭州に行き、西湖の周りを歩いたり、ほかにもいろいろなところに行きました。

毎日が楽しかったです。

おそらく普通の観光旅行では経験できないのだろうなと思うような貴重な体験もさせていただけてとてもよい思い出になりました。

二週間の間に中国語を聞き取る力と会話力がとても上がったと実感しています。

龔先生の優しくて楽しい授業のおかげだと思います。

毎日の授業が楽しみでした。

あと、授業で習ったことをすぐに実践できる場があるということが中国語の能力が上がった要因の一つだと思います。

コンビニの店員さんに「袋はありませんか？」と中国語で尋ねて、店員さんが私に袋を差し出してくれた時は、自分の中国語が通じたんだと思い、感激しました。

それまでは「ありがとうございます」とか「はい」「いいえ」などの簡単な言葉しか話せていなかったので、文を自分で組み立てて話したのはこれが最初でした。

周りの人から見るととても些細なことのように感じられるかもしれませんが、文を話せたということは自分にとっては大きな一歩のように感じられました。

これを機に、中国語に対する自信がついたような気がします。

これからもっと中国語の学習に励んでいきたいと思います。

そしてもう一度中国を訪れたいと思います。

最後に留学中にお世話になったすべての人に感謝いたします。

Yさん　愛知教育大学教育学部2年　中国語経験：4ヶ月　海外経験：なし

2週間とても貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

金井塚 ありさ　法学部1年　中国語経験：2ヶ月　海外経験：あり

見学先：上海納克名南企業管理咨詢有限公司

まだ中国語を勉強し始めて３か月程度だったため、ついていけるのだろうかと不安な気持ちもありましたが、現地での中国語の授業は楽しく、かつオール中国語であったのにわかりやすく話してくれたので日に日にリスニング力が上がっているのが実感できました。他にも文化体験では日本にいたら絶対体験できないようなことをやらせてもらえ、とても良い思い出になりました。本当に行ってよかったです。また上海に行きたいなと思っています。

都 沙羅　情報文化学部3年　中国語経験：2年　海外経験：なし

見学先：上海納克名南企業管理咨詢有限公司

ずっと中国に興味があり上海に留学を決めましたが、自分の語学力や近年の日中関係から始めは不安だらけでした。日本との価値観の違い戸惑うことも多くありましたが、その都度引率の先生が説明してくれたり守ってくれたので本当に安全に過ごすことができました。文化の違いには次第に慣れてこういう価値観もありなんだなと受け入れることができ、不安だった中国語も毎日聞くうちに耳が慣れてきました。２週間を通して強く感じたのは中国の人たちの優しさだと思っています。日本人とは価値観が違い始めは中国人（外国人）に対して構えていましたが、店員さんや寮のおじさん、もちろん先生方や上海の学生のみなさんが本当に温かくて私が不自由していると親身に助けてくれました（私が外国人の留学生だったからかもしれませんが）。観光についても自由時間が多く、始めは不安でしたが途中からは友だちと観光する計画を立てたりととても充実していました。この２週間での中国の人たちとの交流や会社訪問、そして中国語の勉強を通してこまた将来のことを考えるきっかけにもなりました。馮さんや劉さんをはじめとする先生方、本当にありがとうございました。

大原 知起　情報文化学部1年　中国語経験：4ヶ月　海外経験：なし

見学先：上海納克名南企業管理咨詢有限公司

　始めて中国に行って、一番悩んだのが言葉の壁です。僕はまだ大学一年生で、中国語を三か月ほどしか学んでいない状態だったので、そこには本当に苦労しました。日本では、相手の話を聞き返すときは「えっ？」とか、「何？」という感じで聞き返しますが、中国では「アァー？」という感じに聞き返します。僕はこの「アァー？」に本当に苦労させられました。

相手にそんな気持ちがないことは分かっているのですが、「アァー？」と強い口調で言われると、自分が非難されたような気持になってしまいます。中国に来たばかりの頃は、自分が話すたびに「アァー？」ばかり言われて、ちょっとくじけそうになっていました。

　なんで自分がそんなに聞き返されるだろう……発音が悪いからなのか、それとも四声がめちゃくちゃだからなのか、といろいろなことを自問自答しました。そして一つの結論に達ました。

　自信をもって話せば何とかなる、これが僕の出した結論です。中国語をあまり話せなくても、知っている単語と身振り手振りを駆使すれば、相手に「アァー？」と言わせる隙も与えずに、事を運ぶことができます。

　このことを発見してからは、あまり「アァー？」と言われずに済むようになりました。それに、委縮することがなくなったので、今までよりも余裕をもって中国の方と会話することができました。

　余裕をもって会話ができるということは、相手の発音の仕方などもはっきり理解できるということにつながります。現地の人の発音の仕方を見て、それをまねる。それを繰り返すことで、拙いながらも中国語レベルを上達させることができたと思います。

Sさん　工学部1年　中国語経験：3ヶ月　海外経験：あり

見学先：同窓生林様のお宅

中国というと、テレビや新聞などで悪い面ばかりを情報として提供されていて、無意識に私も中国は悪い人がいる、怖いところだと、どこかで思っていました。でも、今回の研修に参加して自分の目で足で実際に、中国の一部ではあるけれども、見てみてなんて狭い視野を持っていたのだろうと感じさせられました。私の拙い中国語にも対応してくれた店員さんや、お年寄りや子供を見ると必ず席を譲る人々。もちろん、怖い目にもあったのですが、それは日本でもあり得ることだろうと思いました。自国の文化を他国に当てはめることが間違いであることを痛感させられました。

　また、今回同済大学で二週間過ごして、とても刺激を受けました。早朝から太極拳やテニス、緑に囲まれたベンチで談話をしている人々が印象に残っています。様々な年代の方が大学敷地内にいて初めは驚きを隠せませんでしたが、すごくいい環境だなと思いました。

　さらに、授業についてですが、ほとんど中国語で行われることを知った時には不安を感じました。絶対的に知っている単語数も少ないし、聞き取る能力も極めて乏しい。心配のとおり、初めは分からない単語ばかりで終始辞書を引いていました。しかし、この日本語が一切通じない環境が私の中国語能力を僅かながらでも向上させてくれたのではないかと思います。あのような環境を提供していただき感謝しています。

大久保 忠好　工学部1年　中国語経験：1ヶ月　海外経験：あり

見学先：美諾精密圧鋳（上海）有限公司

初めに、中国の上海の印象としては自分の想像以上に都会で便利な都市だと思いました。例えば、日本よりも物価が安くて、水などが日本の三分の一の値段で買えることはとても便利です。他には日本よりも地下鉄が進んでいるという印象を受けました。中国の地下鉄は線路に人が入らないようにガラスで保護されており、ほぼすべての車両にテレビがついていました。さらに交流会や町、食堂などでは現地の中国人に親切にしてもらい、とても助かったのを覚えています。日本よりも中国の方が家の値段は高いと思いましたが、もし、上海に自分の家があれば、日本よりも楽しく暮らせそうです。

中国の上海の悪い方の印象としては、下水道がしっかりしていないせいか、外のにおいが気になりました。また、人口が多いため、仕方のないこととは思いますが、ごみが捨てられないまま放置されてある場所があり衛生的に心配になりました。また、交通の面では信号が赤でも進んでくるスクーターやバイクが多く、運転が荒い印象を受けました。しかし、一度慣れてしまえば、その方が目的地に早くつけるので便利という考え方もできます。また、自分は事前に「中国で料理を食べると必ずお腹を壊す」と聞かされていましたが、胃腸薬の準備をして来たためか、自分はそのようなことはなく、楽しく過ごせました。

同済大学の印象としては外で英語のスピーチの練習をする人やサッカーをする人、ジョギングをする人が多く、名古屋大学よりも活気のある大学だと思いました。また、同済大学はスーパーやリラックススペースなどの設備が充実していて広いので、優れた学習環境のある大学です。さらに驚いたのはその敷地面積の大きさです。名古屋大学は日本でもかなり敷地面積の大きい大学ですが、同済大学は名古屋大学よりも広く、自然も多く感じました。研究施設などの見学は残念ながらできなかったのですが、声学研究所という日本では珍しい研究施設があったのが印象に残っています。留学生寮は壁にひびが入ってかけていたり、蚊やゴキブリが出るというのは不満でしたが、数日で慣れてあとは概ね快適に過ごせました。

研修中の授業では中国語を実際に話してみるということを目的とする授業で、日本ではなかなか行うことができない授業形式だったので、難しく感じましたが、その分自分の中国語のレベルアップを感じました。研修も後半に近づいてきたころには先生の会話も少し聞き取れるようになってきて授業がとても楽しく感じました。一年生で文法も不十分でしたが、暗唱や自習などによって中国語を体で覚えていくことで、使えるフレーズが増えていきました。特に勉強した中国語が町の中で使われていたり、書かれてあったりすると、それが理解できてうれしい気持ちになりました。単語や文法を覚えることも大事ですが、これから名古屋大学では授業の中で実際に中国語で話してみることを取り入れるといいと思います。

見学活動では中国文化体験などで直接異文化に触れることで様々な驚きを感じました。例えば太極拳は日本の武道にはないような動きが多く難しかったですが、意味を教えてもらうことで、その面白さが分かり、より深い異文化理解につながったと思います。また、研修中に個人的に上海博物館へ行き多くの古代中国の遺産や伝統品を見ることができました。中国の文化としては焼き物が昔から盛んであり、動物のイメージを持った像や器が多く感じられました。また他国との交流の中で送られた記念品も多数展示されており、中国の他国との交友関係の豊かさを感じることができました。さらに中国は世界で初めて貨幣を用いた国であるということで、様々な貨幣を目にすることができました。このような充実した内容の博物館が一般に無料で開放されているのは非常に良いと思います。

観光ではナイトクルーズが強く思い出に残っています。船から外灘のライトアップが見える美しい夜景は中国の上海が世界で最も発展している都市のひとつであることを実感させてくれます。また、同里見学も上海の都市部とはまた違った、伝統的な街並みと水の都というような魅力があります。

最後に、留学前、自分の友人は中国に対して否定的な印象を持っていましたが、今回の研修で中国に行ってみて、彼の偏見は間違っていると確信しました。中国は良い国です。これからさらに中国語を学んで、また中国へ行きたいと思います。

川股 洸　工学部1年　中国語経験：3ヶ月　海外経験：あり

見学先：美諾精密圧鋳（上海）有限公司

今回の研修には、行く前に不安があり、スケジュールは渡されるもののざっくりとしたもので親にもっと詳しいものはないのかと何度も問い質され、そのたびに不安が大きくなっていくという事態に見舞われました。以前、家族で中国は北京に一度行ったことがあり、その時の移動はすべてバスでしたので実際にその地を歩くということはしていなかったので、移動のほとんどが地下鉄であろうということも僕を更なる不安に駆りたてました。しかし、現地につき2~3日過ごすと自然と不安もなくなり、同じ研修の人たちとも仲良くなれました。実際のスケジュールはパンフレットにあった通りで、そこまで気にする必要は無かったと思いました。授業も長文を読んで解くということはなく、日常会話中心で発音などに意識を向けるというもので、中国語ビギナーの僕でも十分についていける内容でした。地下鉄ももちろん注意をして乗ったほうがいいですが、さほど神経質になる必要はないと感じました。